

萩ジオパーク

推進協議会だより vol.127

萩ジオパーク推進協議会

| 2025年9月30日発行 |

〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765

☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 <https://hagi-geopark.jp>

📘 <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

📷 @hagi_geopark



萩ジオパーク推進協議会 活動交流会

8月20日、萩・明倫学舎3号館で「萩ジオパーク活動交流会」を開催し、萩市、阿武町、山口市阿東から17団体の皆さまにご参加いただきました。

冒頭には専門員から「ジオパークとは何か」を再確認する小講義があり、その理念を共有しました。続いて各団体の簡単な自己紹介をしていただいた後、交流の時間がスタートしました。各々これまでの取り組みや思いを紹介し合ったり、自由な意見交換を通じて今後の可能性を語り合ったりしていただきました。地域の多様な活動や参加者の熱意が伝わり、互いの思いを知る場となりました。こうした数十人で集まって対話する場はコロナ以降実施できなかったため、久しぶりに関係者同士で語り合う機会となり、地域の皆さんのエネルギーを改めて実感しました。

今回の交流会は、今年度予定している「萩ジオパーク基本計画・行動計画」見直しの一環でもあります。地域の皆さんと共に次期計画をつくるにあたり、まずは顔を合わせ、互いを知ることが目的としました。皆さんの思いや考えを共有でき、これからの活動を考えるための重要な一歩を踏み出せました。

この成果を踏まえ、11月下旬に再び集まり、思いを反映した具体的な計画づくりに取り組む予定です。詳細は改めてご案内いたします。皆さまと共に、萩ジオパークの未来を形にしていけることを楽しみにしています！



萩光塩学院高校生にご協力いただきました！

笠山山頂展望台『鳶ノ巣』で夕日を見よう！ 2025

イベント「笠山山頂展望台『鳶ノ巣』で夕日を見よう！ 2025」（10/4～12）開催期間中、展望台3階でこの場所ならではの見どころを音声解説します。

この音声解説は萩光塩学院高等学校の生徒さんにご協力いただいて制作しました。萩光塩学院高等学校では、日頃から探究活動の発表や英語スピーチコンテストを通してプレゼンテーション能力を磨いています。また、ボランティア活動を通してコミュニケーション力を培い、さまざまな場面でその成果を発揮しています。今回は、その学びを活かして、この場所ならではの見どころをジオパークの視点から解説する原稿に音声を吹き込んでもらいました。



ゆっくりと景色をご覧いただきながら、解説を聞いていただくと、この海や大地がどうやって生まれ、どんな恵みをもたらし、人々がどのようにして海や大地と向き合い生活してきたのかなど、見た目だけではわからないことに気づきます。解説のテーマは「萩六島」の他、全5種類あります。解説に沿っていつもより少し視点を変えて景色を眺めると、新たな発見と感動が生まれます。ぜひ夕日とともに楽しみください。

また、期間中は2階カフェ・3階展示休憩室は夕日の時間帯の午後6時まで営業時間を延長します。さらに夕方限定カフェメニューや「ジオギンチャク・トートバック」制作体験もあります。

◆展望台からの見どころを音声解説◆

日時：10月4日（土）～12日（日）午後6時まで

場所：3階

※10月6日（月）定休日

◆「ジオギンチャク・トートバック」制作体験◆

展望台から見えるここだけの夕日の景色などを、巾着袋やトートバックにプリントしてお持ち帰りいただけます。

・日時：10月4日（土）・5日（日）午後1時～6時

・場所：3F 展示休憩室

・料金：巾着袋 100円、
トートバック 300円



◆夕方限定カフェメニュー◆

「笠山サンセットクリームソーダ」の販売

日時：10月4日（土）～12日（日）午後3時～6時

※10月6日（月）定休日

※ラストオーダー午後5時30分

場所：2F カフェ 価格：500円



◆カフェ・展示休憩室営業時間延長◆

日時：10月4日（土）～12日（日）午後6時まで

※10月6日（月）定休日

※カフェラストオーダー午後5時30分

※通常は午前10時から午後4時



鳶ノ巣カフェ スタッフより

笠山山頂展望台のカフェに来られるお客様とお話をしていると、本当にいろいろな理由で足を運んでくださっていることに気づきます。火山や地質に興味を持って訪れる方。修学旅行の思い出をたどる方。友人や知人の紹介で来られる方。2024年11月には「思いやり駐車場」が設置され、足腰が弱くなりご家族と一緒に散歩やりフレッシュを兼ねて来店される方も増えました。ただ、駐車場からも階段があり、決して楽ではありません。もし「散歩に行こう」と誘われたら気が進まないかもしれませんが、「カフェに行こう、景色を見に行こう」と声をかけてもらえたら、きっと行きたくなると思います。そんなご家族の優しい気持ちに触れられることが、とても嬉しいです。これからも、この場所で皆さまのひとときを見守っていきたくと思います。



思いやり駐車場

美祿市立伊佐中学校オンライン授業

9月19日、美祿市立伊佐中学校2年生を対象に、恒例のオンライン授業を実施しました。前半は明倫学舎の敷地内を歩きながらライブ配信を行い、後半はスライドで地形図と古地図を見くらべ、萩の大地と人とのつながりに注目してもらいました。生徒たちは身近な景色に新しい視点を得る機会となったようでした。9月29日には実際に萩に來られて現地学習を予定しています。現地の学びがより深まる内容になったのではないのでしょうか。



山口大学公開講座「歩いて楽しむ山口県のジオパーク萩編」

令和7年11月22日（土）、山口大学の公開講座「歩いて楽しむ山口県のジオパーク萩編」が開催されます。萩ジオパークの戦略顧問でもある脇田特命教授や、地理学がご専門の楮原准教授が案内役となり、萩・明倫学舎での講義と、笠山や萩城下町を歩くフィールド学習を通して、大地と人とのつながりを学びます。普段とは違う視点で萩を楽しめる貴重な機会です。ぜひご参加ください！

日時・場所：11月22日（土）、萩・明倫学舎ほか

参加費・定員：4,050円・25名

申込方法・締切：お電話またはホームページから申込み（11月5日〆切）

【電話】山口大学地域未来創生センター（083-933-5059）



弥富溶岩露頭（伊良尾山溶岩流の断面露頭（龍のうろこ））の一部が崩落

8月に弥富地区にある伊良尾山溶岩流の断面露頭（龍のうろこ）の一部が崩落しました。

当場所は約40万年前の伊良尾山の噴火によって流れた溶岩流の断面を観察できる崖です。崩落原因は、夏の大雨の影響と見られますが、それ以上崩れないよう応急処理（落石の除去・ブルーシートの設置）が萩市によってなされました。現在、今後の処理について検討が行われています。

皆様にはご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願いたします。



わっきー教授のジオ・ワールド ⑮ ハロン湾とドンバン (ベトナム)

中国南部からベトナム北部にかけては、広く石灰岩が分布しています。その多くは、長い年月をかけて、雨水の浸食をうけて、カルスト地形を作っています。今回紹介するのは、ベトナム北部の世界遺産「ハロン湾」とベトナム最北部のドンバンUNESCO世界ジオパークです。どちらも、石灰岩が二酸化炭素を含んだ雨水によって、次第に溶けてゆき、とんがった山が林立する「タワーカルスト」の様相を呈しています。秋吉台に広がるカルスト台地は、ドリーネと呼ばれる穴が特徴的ですが、その穴がだんだん広く深くなっていくと、ベトナム北部のタワーカルストになっていきます。中国南部の桂林も、ドンバンもハロン湾も一連の巨大な石灰岩地帯に位置しています。桂林やドンバンは山の中ですが、ハロン湾は南シナ海に面しており、海の侵入によって海に浮かぶタワーが美しい景観を作っています。これらの石灰岩は、今から4億～2.6億年前の古生代後半に形成されました。萩ジオパークの半田地区の石灰岩とそれほど時代が違います。でも、大きさは全然違います。なぜ大きさが違うのか？それは、次回オーストラリアの海岸を紹介する際にお話しましょう。



世界遺産ハロン湾



ドンバンのカルスト地形
(ワッキー教授撮影)

Mine 秋吉台ジオパーク ユネスコ世界ジオパーク承認勧告決定！

萩ジオパークのお隣りの Mine 秋吉台ジオパークは、秋芳洞など国際的価値が認められた地質や地形があり、その保全、教育、地域振興などに関する活動が評価され、9月6日に南米チリで行われた会議にて、ユネスコ世界ジオパークへの承認が勧告されました。来春行われるユネスコ執行委員会で決議されれば、正式な認定となる予定です。萩ジオパーク推進協議会は、Mine 秋吉台の方々とは以前から親交させていただいており、今後も隣接するジオパークとして、様々な交流や連携などができればと考えています。



画像提供：Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会

10月～11月の予定

- きららアウトドアフェス 10月18日(土) 10:00～20:00、10月19日(日) 10:00～16:00 場所：山口きらら博記念公園 大芝生広場 内容：山口県のアウトドアの魅力を満載した体験(アクティビティ、野外食、キャンプ等) 出展：萩ジオパーク推進協議会が体験プログラムを実施 参加：予約不要・入場無料(体験によっては有料) 主催：山口県観光連盟 問合せ：きららアウトドアフェス事務局
- geoとも(萩ジオ友の会) 定例会 10月18日(土) 場所：秋吉台周辺 内容：秋吉台、長登銅山、金麗社、国際芸術村などを探訪 参加：会員のみ限定 主催・問合せ：geoとも(中西 080-8747-9383)
- 萩学講座『萩焼が生まれる大地』 10月25日(土) 13:00～ 場所：萩・明倫学舎 内容：萩ジオパーク推進協議会の白井専門員による講座と実地研修 参加：事前申込要、定員20名、参加費500円 主催・問合せ：NPO萩まちじゅう博物館
- あとうふるさと祭り 11月2日(日) 場所：阿東地域交流センター 内容：山口市阿東地域で開催される秋のまつりに萩ジオパーク推進協議会や関係団体が出展 主催・問合せ：あそべる楽校実行委員会
- 龍が通った道まつり 11月16日(日) 9:00～14:00 場所：弥富交流促進センターほか 内容：足摺山からイラオ山等を見渡したり、猿屋の瀧や龍鱗郷等の現地を巡ったりし、「龍が通った道」に親しむ 参加：事前申込要、定員20名、参加費2,000円(大人)・1,000円(高校生以下) 主催：弥富豊ヶ淵交流事業実行委員会
- 山口大学公開講座『歩いて楽しむ山口県のジオパーク萩編』 場所：萩・明倫学舎ほか 内容：萩ジオパークの脇田戦略顧問と白井専門員、山口大学の楮原准教授が、県内ジオパークの地球科学的意義や保護・教育・持続可能な開発の方法等について講義とフィールド学習を実施 参加：小学生受講に伴う同伴者は要申込、定員25名、受講料4,050円 主催・問合せ：山口大学地域未来創生センター
- 島根半島・宍道湖中海ジオパーク再認定審査 11月22日(土)～11月24日(月・祝)